

事務事業評価シート (1)						整理番号		
事務事業名称			担当所属名					
事業コード		① 事業期間	始期	年度 ~	終期	年度		
実施計画	<input type="checkbox"/> 掲載有	<input type="checkbox"/> 掲載無	総合計画	基本方針	施策	取組		
② 事業種別 【該当に☑】	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 → <input type="checkbox"/> 第1号事務(国の事務) <input type="checkbox"/> 第2号事務(都道府県の事務) <input type="checkbox"/> 自治事務 → 任意の事務(法定受託事務を除く事務)							
③ 事業性質区分 【該当に☑】	<input type="checkbox"/> 行政の内部管理事務			<input type="checkbox"/> ソフト関係事務事業(住民サービス)				
	<input type="checkbox"/> 経常的な事務事業(定期開催のもの)			<input type="checkbox"/> イベント・式典事業				
	<input type="checkbox"/> 施設等の維持管理的な事務事業			<input type="checkbox"/> 施設等の建設事務事業				
事業の実施根拠 (法令・条例・計画等)								
使用システム		<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	有の場合は システムの名称					
④ 事業概要	事業の目的							
	事業の内容							
	関連する事務事業							
⑤ 成果	指標名							
	指標の推移	単位	H29(2017)年度実績	H30(2018)年度実績	R1(2019)年度見込			
⑥ 対象者の状況	対象							
	対象の推移	単位	H29(2017)年度実績	H30(2018)年度実績	R1(2019)年度見込			
	将来の動向		人					
⑦ 収入			円	H29(2017)年度決算	H30(2018)年度決算	R1(2019)年度予算		
	使用料・手数料							
	国支出金 (補助率:)							
	県支出金 (補助率:)							
	その他 ()							
合計			-	-	-			
⑧ 支出			円	H29(2017)年度決算	H30(2018)年度決算	R1(2019)年度予算		
	直接コスト	事業費(予算・決算)						
	間接コスト	従事者	従事人数 / 人					
		総時間数 / H						
	想定人件費 / 円		-	-	-			
合計			-	-	-			
【収支】		円	H29(2017)年度決算	H30(2018)年度決算	R1(2019)年度予算			
一般財源充当額			-	-	-			
⑨ 支出割合の多い経費(科目) (年度見込)								

事務事業評価シート (2)			整理番号
事務事業名称		担当所属名	
点検チェックポイント		チェック	理由欄(記述必須)
⑩ 必要性	町が事業を実施する必要がある。 (行政以外が主体では目的が達成できない事業である)		
	町において、目的や内容が類似した事業がない。		
	住民ニーズや社会情勢に対応するため、事業内容を見直ししている。		
	町が事業を実施しなかった場合、多大なマイナスの影響が生じる。		
⑪ 効率性	コストの削減ができない。		
	RPAやAI等の導入はできない(自動化できない業務である)。		
	具体的に説明できる費用対効果がある。		
⑫ 優先性	第2次総合計画基本計画の重点戦略を具体化させる事業である。		
	町の行政改革を推進する事業である。		
	自治体間においてサービス内容に差をつけることができ、町(地域)の魅力が増す事業である。		
	住民サービスの向上が期待できる事業である。		
⑬ 公正性	多くの住民、広い地域に還元する事業である。		
	適切な受益者負担を求めている。		
	町民や地域団体との協働の可能性が低い。		
⑭	現状の事業手法	委託先またはその他の内容	
⑮	民間委託化の可能性	委託候補先または委託できない理由	
⑯	昨年度の取組み (H30 年度)		
⑰	今年度の取組み (R1 年度)		
⑱	来年度の取組み (R2 年度)		
⑲	今後の方向性	今後の取り組み	(コストの削減、職員従事方法、実施方法の見直しなど)
⑳	その他特記事項 (留意事項など)		

※ 事務局点検欄

優先性 + 公正性	7								
	6								
	5								
	4								
	3								
	2								
	1								
0	★								
	0	1	2	3	4	5	6	7	

A	継続又は拡充	『必要性+効率性』及び『優先性+公正性』が4以上
B	改善継続	『必要性+効率性』が4以上かつ『優先性+公正性』が3以下
C	規模・内容見直し、検討	『優先性+公正性』が4以上かつ『必要性+効率性』が3以下
D	抜本的見直し検討	『優先性+効率性』及び『必要性+効率性』が3以下

必要性+効率性